

広報させぼ 情報カレンダー 04.10月



日	月	火	水	木	金	土
10月は高齢者雇用促進月間、仕事と家庭を考える月間、住宅月間 10月1日は浄化槽の日 毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談 (13~15時、佐世保商工会議所、11月は10日) 毎月第2金曜 発明相談 (10時~15時30分、市役所商工労働課)					1 不動産鑑定士の無料相談会、県美術展覧会~10日、九十九島スカイクルーズ~31日	2 自然観察エコスクール
3 無料建築相談会 (10日、17日、24日も) キリンに接近!「キリン学習会」	4	5 出前保育「みんなよっといでー」 (25日も)	6 中小企業金融公庫出張相談	7	8 発明相談 戦没者追悼式 三川内陶器市~12日、させぼ秋の花市~24日	9 盆栽展示会~11日
10 市民体育祭 (11日) チャレンジ登山 (市民体育祭山岳競技) 目の愛護デー	11 体育の日	12 佐世保の川の仲間たち展・市役所1階~15日	13	14	15 市中学校体育大会 (駅伝) 無料調停相談会	16 秋のスケッチ大会 かつちえてアイラブフェア~17日
17	18 佐世保の川の仲間たち展・相浦支所~22日	19	20 市小学校体育大会 (21日、22日、27日も) 市立総合病院の健康教室	21	22 YOSAKOIさせぼ祭り・前夜祭	23 YOSAKOIさせぼ祭り~24日 動物獣舎探検隊 (11月6日も)
24 秋のパラフェスティバル	25	26	27	28 無料総合相談所開設	29	30 戦争遺跡見学会
31 佐世保港内体験クルージング ハーブクッキング講習会	11月の主な行事予定 11/6 児童読書感想発表大会、市消防音楽隊創立50周年記念演奏会 11/7 えぼし秋まつり、あたご防火フェスティバル、野鳥の巣箱とプランターケース作り教室					

救急・火災
医療機関案内 ☎23-8199
火災情報 ☎0180-999-999

エイズ相談・性感染症相談
専用相談電話 ☎0120-104-783
Eメールアドレス shc783@city.sasebo.lg.jp

教育相談
青少年教育センター ☎22-0077
(毎月第2、4木曜の17時30分~20時30分には、夜間相談も受け付けます)

女性相談
スピカ ☎24-6180
(水曜と祝日を除く毎日、9時~16時)

10月の健康テレホン
県保険医協会 ☎23-4300
3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

月 抗生物質の服用上の注意点
火 高齢者のそけいヘルニア
水 子どもの便秘 **木** 老人性白班
金 睡眠薬の使い方
土、日 新しいLED (勃起障害) 治療薬

人のうごき (9月1日現在)

総人口 239,153人 (+269)
男 112,663人 (+212)
女 126,490人 (+57)
世帯数 93,946世帯 (+104)

8月中のうごき

転入 1,007 **転出** 780
出生 229 **死亡** 187

見て、聞かせば 市政だより

テレビ 毎週土曜日放送 (約5分間)
NBC (9時25分) NIB (11時25分)
NCC (11時40分) KTN (17時25分)

ラジオ
NBC 毎週日曜日 9時10分
FM長崎 毎週火曜日 9時05分

長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄

こんにちは市長です。 国立公園等エコツーリズム推進 モデル事業に採択される

エコツーリズムって何? あまり耳慣れない言葉ですが、実はこれ、本年度から3カ年にわたって環境省が支援する新しい施策です。

それぞれの地域の自然や歴史に親しむことを旅行の目的としながら、そこに住む人と積極的に関わっていくことによって、自然環境や歴史文化への理解を深めていくという考え方の施策です。いわゆる物見遊山とか、単に景色を愛でるといった旅ではなく、自然や歴史をその地域で体験し、学びながら旅をすると考えていただいてもいいでしょう。その対象となる地域が、国立公園等エコツーリズム推進モデル事業に、全国で13カ所、そのうち九州では屋久島とわが佐世保の2カ所が選ばれました。全国的にもその名を知られる知床、六甲、富士山北麓などの各地区が同じく指定を受けています。

佐世保が指定されたのは、九十九島での自然体験や、循環型社会を基本理念としたハウステンボスなどが評価されたのだと思います。来年は、時あたかも西海国立公園指定50周年。佐世保の素晴らしい素材を生かす知恵を市民の皆さまに期待しています。

佐世保市長 **光武 顕**

歴史散歩 471 円城寺跡 (塩浸町)

国道35号から三川内皿山に向かう一角は、前田円常寺という町内会です。塩浸町の前田と円常寺が一緒になったもので、明治の神仏分離策で廃寺にされた円城寺 (円浄寺とも) は、いま材木置場となった一帯にありました。本尊の薬師如来は、塩浸町前田の高台にある薬師堂 (写真) に安置されています。

お堂の柱の根元には、緑泥片岩製の五輪塔の丸い水輪が使われています。近くに住む近藤久江さん (84歳) によれば、「廃寺になったお寺にたくさんあった水輪を、檀家の9世帯が2、3個ずつ自宅に持ち帰った」ということです。建て替えられる前の薬師堂は高床式になっていて、すぐ裏に住む淵野哲子さんは「子ども

のころ床下に入って遊んでいました。周囲は松や椎の大木が繁っていました」と話されました。

天台宗は、延暦24 (806) 年、唐の留学から40歳で帰国した伝教大師最澄が始めた教で、1年遅れで帰国した弘法大師空海の真言宗と共に、新しい庶民のための平安仏教が始まったのです。



円城寺という寺の名は、6代目の円珍が起こした天台宗門派の本山 (滋賀県大津市) と同じ名前ですから、円城寺も同派だと思われます。

円城寺跡の西側に墓地があり、入口に立つ六地藏は文化13 (1816) 年の造立で、台座には円浄寺、三界万霊の石手水は円城寺と混用されています。

寺門派は修験道とゆかりが深く、緑泥片岩の水輪からみて、円城寺は15世紀ごろからあった寺だったようです。(筒井隆義)

